

## BCP(事業継承計画)策定のすすめ



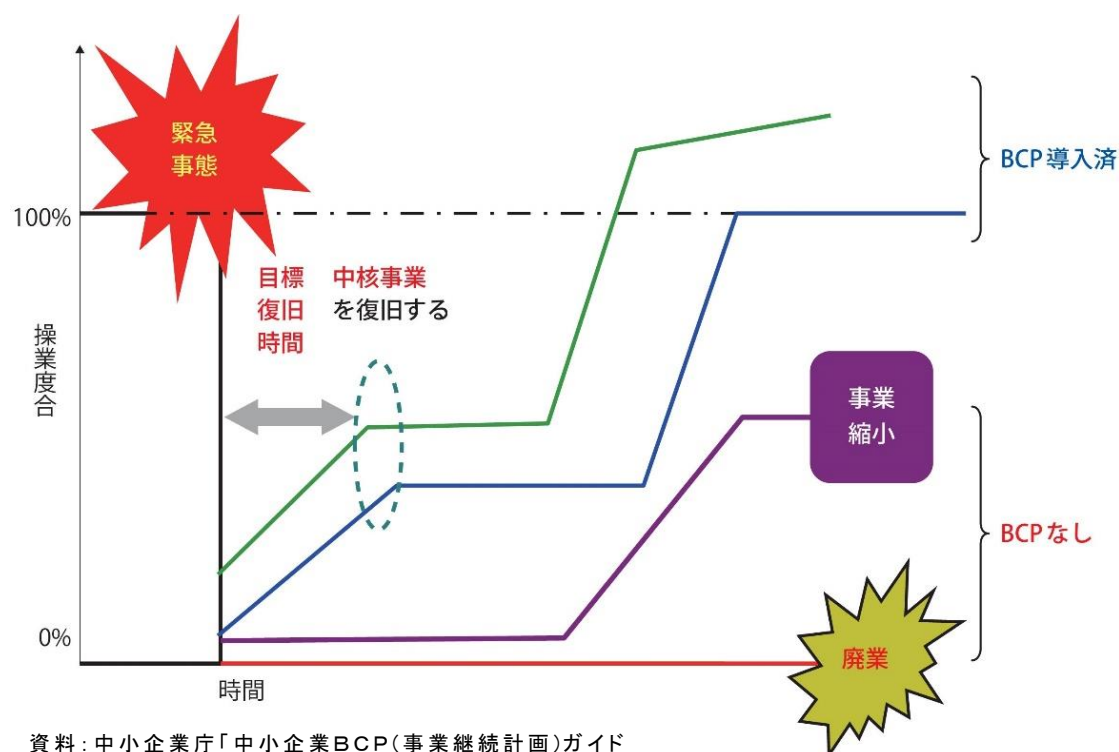
昨年10月号で当社のBCP(事業継承計画)策定の取り組みを書きましたが、ようやく完成しました。今までは「当社には関係ないこと」「お金のある大きな会社がやること」と思っていたと思いますが、今は策定して良かったと思っています。取り組みのきっかけは近年多発している台風や豪雨災害などによってですが、被災するとダメージが大きい中小企業にこそ必要と思います。

当社のBCPの目的は「当社が大規模災害などの非常事態に見舞われても、重要な製品供給を維持するための行動計画であり、それにより、顧客からの信頼維持と当社の継続的な発展を目指す。」です。社員の安全確保を優先し、非常事態発生後も安定的に雇用を継続し、非常事態下でも顧客へのスムーズな製品供給を維持することで、非常事態下においても企業としての発展を目指します。当社が想定している自然災害は地震、豪雨、大雪ですが、火災も視野に入れていますし、今ちょうど世界的な広がりを見せている『新型コロナウイルス』の感染も該当します。



アンケートによると自然災害が企業に与える影響では、「役員・従業員の出勤不可」と回答する企業が最も多く次いで「販売先・顧客の被災による売り上げの減少」及び「仕入れ先の被災による、自社への原材料等の供給停止」です。ただ自然災害への備えに具体的に取り組んでいる企業は46%で、半数以上の中小企業が何も備えていないのが現状です。(BCPの策定率は約17%)

災害への備えに取り組んでいない理由は「何から始めれば良いか分からない」、「人手不足」、「複雑と感じハードルが高い」などですが、経営資源が脆弱な中小企業はひとたび被災すれば、物的損失にとどまらず、営業停止、取引先の減少、売上高の減少といった影響を受ける恐れが高く、災害への備えはこうした被災時の影響を軽減しますので、皆さんの事業所でもBCP策定をご検討されてはいかがでしょうか。



資料：中小企業庁「中小企業BCP(事業継続計画)ガイド」

参照：中小企業白書2019

## BCP(事業継続計画)とは？

BCP(事業継続計画)とは、地震や洪水などの自然災害、感染症の蔓延、大事故、火災など突発的な経営環境の変化などの不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、又は中断しても可能な限り短時間で復旧させるための方針、体制、手順などを示した計画のことで、被災時における早期の事業再開が期待されています。優先して継続・再開すべき中核事業を絞り込み、対応策を盛り込んだBCPを策定しておけば、活用できる経営資源が限られる緊急時でも、復旧度合、スピードは大きく改善し、業務を継続・早期再開できれば、取引先や顧客への責任を果たすことができ、取引先を失うリスクを低減できます。

# 会 計 検 査



『公共工事と会計検査』の改訂 10 版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。  
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎(いちかわ けいじろう)氏は昭和19年生まれ。  
元会計検査院 国土交通総括検査室長を務められていました。

## 会計検査こぼれ話：仏からマムシへ

ダム工事には本体のほかに、道路、橋梁、法面などの多くの付帯工事がある。基礎地盤はできるだけ良質の硬い地盤がよいが、なかなか良い地盤のところだけというわけにもいかなくなってきている。

そのダムはロックフィルダムだったが、膨大な法面工を実施していた。法面工は既設のコンクリート枠を格子状につなぎ合わせるものだった。つなぎ合わせ方は横U型の鉄筋を予め左右端部に埋め込んだコンクリート枠を設置し、次に上部から逆U型のフック鉄筋を落とし込んで左右のコンクリート枠を連結させるというものだった。左右の鉄筋の突き出し長が短かったり、枠の間隔が設計以上に大きく離れていればつなげないことになる。

現場に行くと枠を設置した法面は大きくわん曲していた。これではわん曲の頂点辺りは、枠同士の間隔が伸びているはずだ。フックがある枠の交点には、モルタルが充填してあるのでモルタルをはつらせ、つなぎ方を確認した。案の定、枠の間隔が広がりすぎて、上部から落とし込んだフックが左右のコンクリート枠の鉄筋とつながっていない。

立会者「こんなだらしないことをするなんて直轄工事として恥ずかしい。全部調べ直して、手直ししますから、どうか講評はご勘弁を」

「まあ、今後は気をつけなきゃあダメだよ」  
ということで、仏の〇〇調査官になった。

翌年、同じ工事事務所の検査に行った。同じような法面で同じような検査をした。前年と全く同じ状態だ。立会者まで同じ。

「なんだこれは、せっかく去年勘弁してやったのに、何も直ってないじゃないか。やっぱり、講評で明らかにしないとだめか」

講評には勿論出したが、さらに、「前年ご注意申し上げたのにもかかわらず…となっていたのは誠に残念であります」と付け加えた。

仏の〇〇調査官は、しつこいマムシの〇〇調査官となった。(S.H)





レオ

ちゃんの製品紹介コーナー



## ◆◆ アートスラブ ◆◆



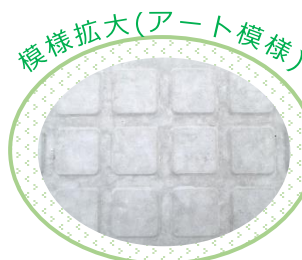
こんにちは！ ライオン通信のレオちゃんです♪

今月は、コンクリートスラブ『**アートスラブ**』のご紹介です。

土木・建築をはじめ、使い方は様々！  
規格や仕上げ（アート模様、ホウキ仕上げ）など、お客様のご要望に幅広く対応します。

近年、全国からのお問い合わせも増えてきています。  
斜切・地覆付・開口部付などの特殊な製品はできないか？とのお声を頂くことも多くなってきました。  
今回は、スラブの特長と様々な形のスラブをご紹介します！

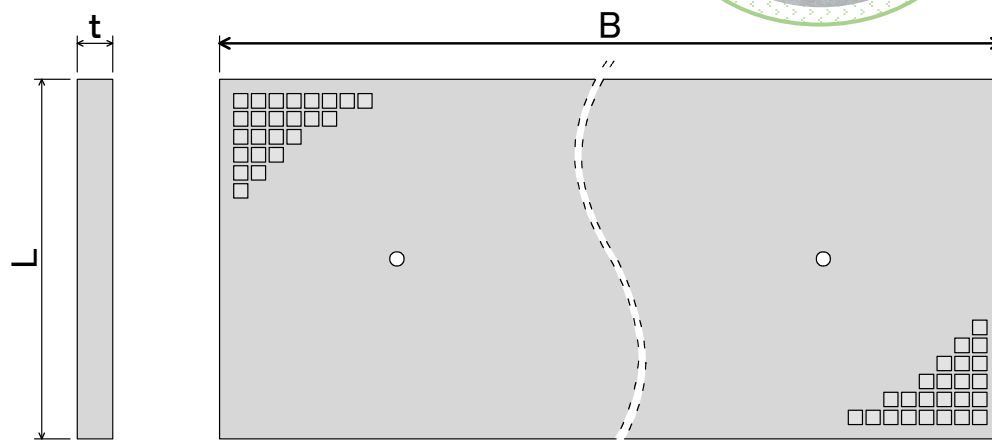
是非ご検討下さい♪



### 特 長

- ◆ 設計荷重 T-2 ～ T-25 に対応しています。
- ◆ 製品上部は滑り止めになるアート模様を設け、安全性を確保しました。

### ● 製品図：基本型 ●

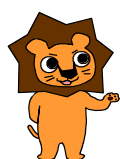


### ● 製造可能サイズ ●

	長さ(L) (mm)	幅(B) (mm)	厚さ(t) (mm)	設計荷重
最小サイズ	1000	800	100	T-2 ～ T-25
最大サイズ	1000	5000	350	

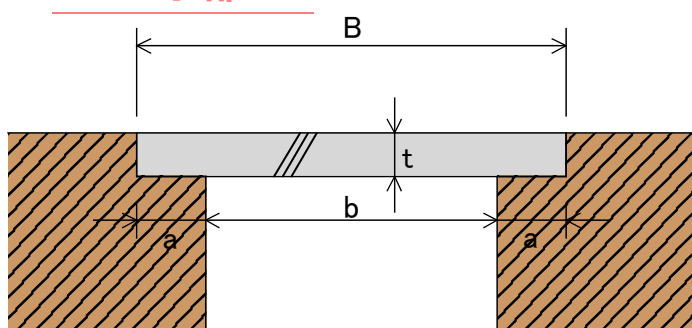
### ● 設計荷重（活荷重） ●

種類	自動車荷重 (総重量)	車両形態
T-2	2 t	歩道・軽車両
T-6	6 t	小型車両
T-14	14 t	中型車両
T-25	25 t	大型車両



長さ・幅は 100mm 刻みを標準としています。  
上記以外の寸法・役物については、別途お問い合わせ下さい♪

### ● 支承部 ●



	(mm)					
製品厚さ (t)	100	125	175	225	275	325
標準支承幅 (a)	150	250	300	400	450	500

## 施工事例

穴開き・台形・斜切など、  
様々な形の製造が可能です♪



### 3600×1000×225 T-10 (地覆・開口付、アート模様)



鳥取市に納入した地覆付・開口付のスラブです。『除雪作業を安全・簡単にできないか』というご要望により、開口を設けた製品を製造しました。開口部から河川に雪を落とす事により、道路幅員の狭い環境でもより安全に作業ができます。グレーチングは取り外し可能です。

### 5600×1000×225 T-6 (アート模様)



八頭町に納入したスラブです。堰堤の管理用道路の一部に使用しています。この現場は、かんたん側溝(落ち蓋)と間知ブロックも納入しました。

計算書や特殊な形状・寸法など  
何でもご相談ください♪



#### ◆ 製品に関するお問い合わせ☆資料請求は

直通電話: **0858-73-0500**

FAX: **0858-73-0535**

E-mail: **info@kooge.jp**

までお気軽にどうぞ!



### 5500×750×250 T-2 (カラー・擬石模様)



岩美町の山陰海岸国立公園内に納入したカラー  
スラブです。自然木製の橋梁が架かっていました  
が、老朽化により崩落したため、コンクリート製  
の橋梁としてスラブが使用されることになりました。  
景観にマッチした茶色を使用し、地覆部の表面  
には擬石模様を施しました。

#### ◆ ◆ ◆ 新 入 社 員 紹 介 ◆ ◆ ◆



製造課 岸井 裕人 (18)

鳥取工業高校に入ってからモノづくりに関わる仕事がしてみたいと思い入社しました。  
挨拶やコミュニケーションをしっかりと頑張っていきたいです。  
趣味は野球です。



<URL> <http://www.kooge.jp/>

<e-mail> [info@kooge.jp](mailto:info@kooge.jp)